

# 図書館にはどんな本があるのかな?~分類の秘密~



第2回目の講座は、『図書館の本の分類(ぶんるい)』について学習をしました。本の分類とは、その本に書かれた内容を仲間わけしていくことです。図書館の本は、この仲間わけされた本ごとに並んでいます。仲間わけするためのルールを図書館では日本十進分類法(NDC)と呼んでいて、そのしくみや意味がわかると、本をかんたんに探すことができます。本の分類は数字で表しています。参加した子ども司書のみなさんもおつと思議に思っていたようです。実際に何冊か本を見せながら少しずつ学習しました。

## 第6期 子ども司書講座 新聞 第2号

### 分類のしくみと意味を調べよう

図書館の本をものごたり、歴史、科学、動物などのように、仲間ごとにわけて本棚に並べています。むずかしく感じるけれど、仲間わけしないと本がバラバラになってさがすときに苦労してしまいます。どんなルールになっているのか、少しだけ紹介します。まずは、本の内容を大きく9つに分け、どこにもわけられない内容を「0」とし、合計10の個にわけられます。そしてそれぞれ分類についてさらに10の個にわけていきます。

たとえば、「芸術・スポーツ」のグループを見てみましょう。絵画や音楽、スポーツなどいろいろなテーマの本があるので、それをさらに0~9の数字を使って10の個にわけます。このように、仲間わけをくりかえしていくのがNDCのしくみです。野球やサッカーなどの球技に関する本なら、「783」というグループに分類されるわけです。『どんな意味があるのかかわらなかつた』という子もいましたが、いろいろな本と分類を調べていくにつれて、しくみもバツリ理解できたようです。



(1ケタ目の分類)

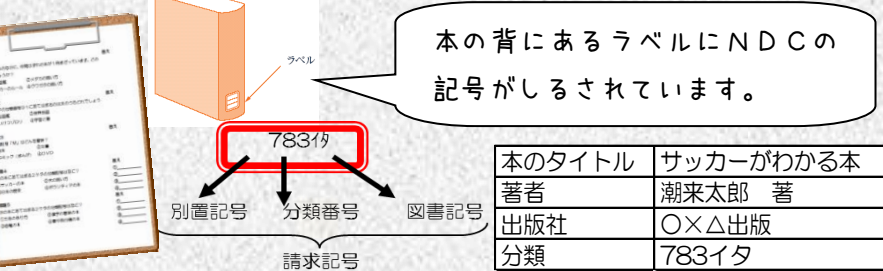
0	総記
1	哲学・宗教
2	歴史・旅行
3	社会科学
4	自然科学・医学
5	技術工学
6	産業
7	芸術・スポーツ
8	言語
9	文学

(2ケタ目の分類)

70	芸術全般
71	彫刻
72	絵画
73	版画
74	写真
75	工芸
76	音楽
77	演劇・映画
78	スポーツ
79	遊び

(3ケタ目の分類)

780	スポーツ全般
781	体操
782	陸上競技
783	球技
784	冬季競技
785	水上競技
786	登山
787	釣り
788	相撲
789	武道



### 次回の講座予定

次回の講座は、7月15・16日(土・日)午前10時~です。窓口体験をしますよ! お楽しみに♪



クイズにチャレンジ! 分類の説明が終わったあとは、クイズにチャレンジしました。本の内容に合わせてどんな分類の数字があてはまるか? どんなグループにわけられるか? 実際に本を見ながらやりました。みんなそれぞれ協力してクイズに挑戦していました!